物理学第二分野修士論文発表会ご案内

下記の通り、修士論文発表会を開催します。

日時 2020年2月5日(水) 9時~

2月6日(木) 9時~

理学研究科5号館 525号室 場所

15分+5分(質問) 発表時間

※発表の順番、研究題目は下記のとおりです。

2

0 H E II			
2月5日	CMB 望遠鏡のためのワイヤーを用いたアンテナ角度較正装置の開発研究	阿部 倫史	(9:00)
2.	ILCダンピングリングにおける永久磁石を用いた補正磁石の設計	阿部 賢	(9:20)
3.	豪州気球実験SMILE-2+によるかに星雲の観測とガラス基板を用いたガス飛跡検出器の開発	阿部 光	(9:40)
4.	超新星残骸N49のX線精密分光スペクトルにおける共鳴散乱の兆候の発見	天野 雄輝	(10:00)
5.	ブラックホール soft hair に関するレビュー	有元 大喜	(10:20)
6.	CMB 望遠鏡のデータ読み出しシステムの時刻同期と較正に関する 開発研究	池満 拓司	(10:40)
7.	A Quantum Informational Dictionary of the AdS/CFT Correspondence	魏 子夏	(11:00)
8.	Fast Radio Burstの曲率放射機構への電磁気学的制限	宇野 真生	(11:20)
9.	偏光を利用した新しいマルチライン時間領域干渉計の開発	梅谷 直樹	(11:40)

10.	Kerr ブラックホール周りにおけるアクシオンのダイナミクス	大宮 英俊	(13:00)
11.	銀河系内宇宙線加速起源候補Boomerang領域のMAGICガンマ線 望遠鏡による観測的研究	岡 知彦	(13:20)
12.	原子核乾板を用いたニュートリノ反応精密測定実験のための 大面積シンチレーショントラッカーの開発	小田川 高大	(13:40)
13.	MAGIC望遠鏡による活動銀河核S5 0716+714の超高エネルギー ガンマ線フレアの観測	梶原 侑貴	(14:00)
14.	メッシュ実験による次世代X線天文用SOIピクセル検出器のサブピクセル性能の研究	佳山 一帆	(14:20)
15.	初代星形成における星周円盤の進化	木村 和貴	(14:40)
16.	高輝度LHC-ATLAS実験に向けたRPC検出器を用いたバレル部 ミューオントリガーの開発	國吉 宏一郎	(15:00)
17.	T2K 実験における新型ニュートリノ検出器Super FGDのための研究開発	栗林 宗一郎	(15:20)
18.	重力双対を持つ2次元共形場理論における分離クエンチ	島地 哲平	(15:40)
19.	GSIにおけるη'中間子原子核探索実験のための FRS-WASA用プラスチックシンチレータバレルの開発	関屋 涼平	(16:00)

20 .	T2K実験のためのJ-PARC MRにおける16電極モニターの開発及び 非破壊エミッタンス測定	田島 正規	(9:00)
21 .	MAIKo TPCを用いた 12 C (n,n') 12 C (0_2^+) 反応の断面積測定に向けた実験条件の検討	土井 隆暢	(9:20)
22 .	LHC-ATLAS 実験 Run-3 に向けたカロリメータトリガーの改良と性能評価	羽田野 真友喜	(9:40)
23.	低質量ブラックホール・中性子星連星の合体現象に対する 数値相対論的研究	林 航大	(10:00)
24 .	Eハイパー核精密分光に向けた多チャンネル有感標的の開発	原田 健志	(10:20)
25 .	Large N極限による場の量子論の非摂動的解析と プランクスケールの物理	春名 純一	(10:40)
26 .	J-PARC E16実験におけるスペクトロメーター電磁石の磁場測定	藤井 涼平	(11:00)
27 .	LEPS2実験に用いる Time Projection Chamberの性能評価	古田 悠稀	(11:20)
28 .	物質表面周期構造形成を目指した高強度テラヘルツ波光源開発	細川 誓	(11:40)
29 .	《 午 後 》 Witten Ansatzを用いたホログラフィックQCDにおけるバリオンの研究	堀 敬一朗	(14:30)
30 .	Einstein-Gauss-Bonnet重力におけるエントロピーの上限と Generalized second law	松田 泰亮	(14:50)
31 .	高輝度 LHC ATLAS 実験に向けた初段ミューオントリガー アルゴリズムの開発およびハードウェアへの実装	三野 裕哉	(15:10)

- 32 . HAL QCD法とall-to-all propagatorを用いたK中間子-核子相互作用の研究
 村上 耕太郎 (15:30)

 33 . 小型永久磁石型ECR水素イオン源の特性評価
 八子 丈生 (15:50)
- 34 . Bosonization duality in three dimensions 世田 拓也 (16:10)